

2017.1
Vol.6
FREE

ゲート Gate

富山大学附属図書館芸術文化図書館

入門！ 芸文図書館を
知ってもらうための
フリーペーパー

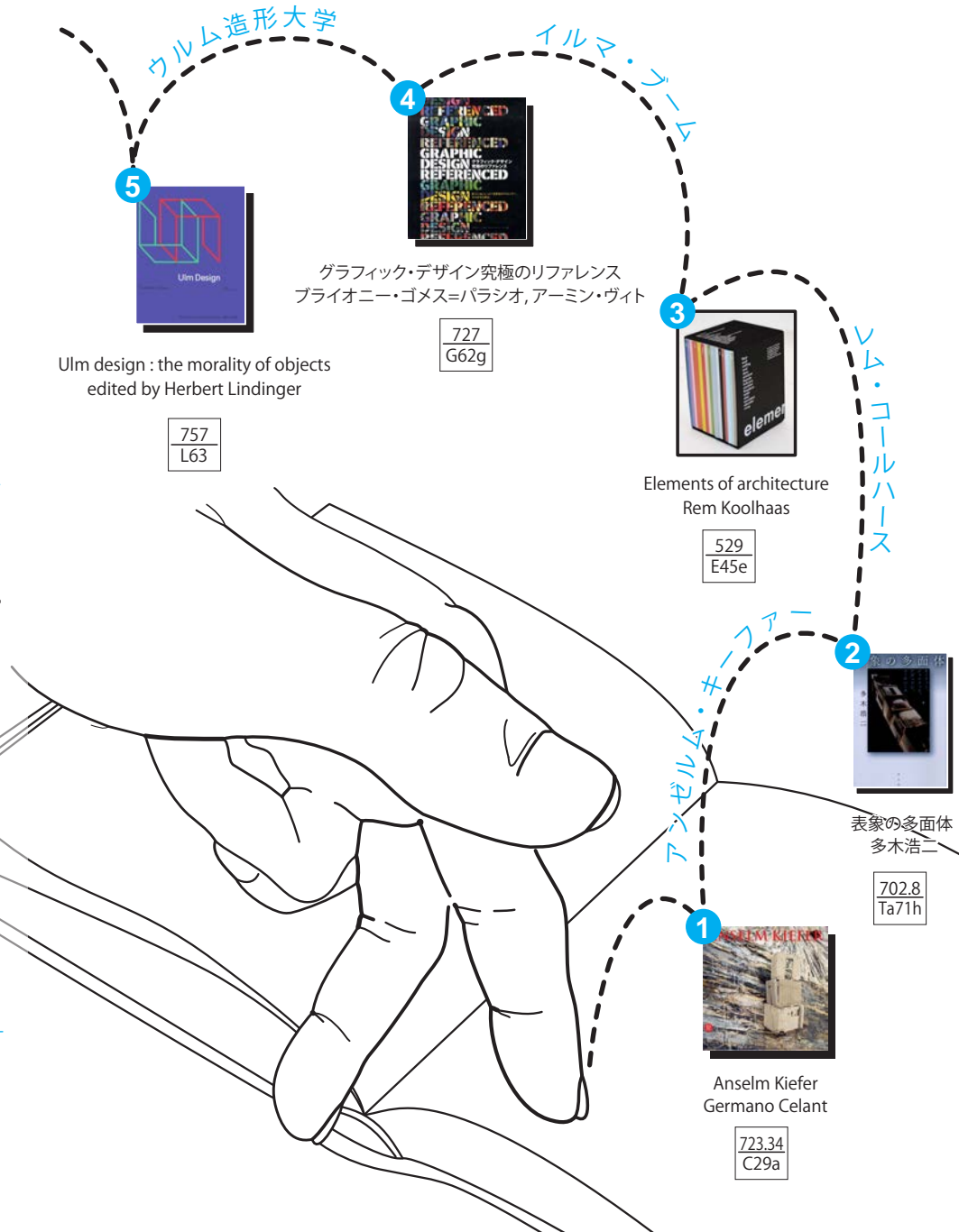
富山大学高岡キャンパス
富山県高岡市二上町 180 番地
TEL 0766-25-9110
geibun@adm.u-toyama.ac.jp

蔵書紹介

本をたどる。

各コースに馴染み深い棚から1冊ずつ、それをさらに別の専門の視点から掘り下げるように関連付けて紹介します。本をたどって書架を巡るうちに思いがけないつながりを発見する、芸文図書館にはそんな楽しみ方もあります。

① 戦後ドイツを代表する画家、アンゼルム・キーファーの作品集。歴史に向き合う制作は、幅広い層から関心を集めると同時に様々に批評される。② 美術評論家の多木浩二による講義をもとにした著作。著者と面識のあった、アンゼルム・キーファー、レム・コールハースらのエピソードが描かれている。③ 現代建築を牽引する大御所、レム・コールハースがヴェネチアビエンナーレ（2014）で出版したもの。ブックデザインは、斬新な作品で知られ MoMA から高い評価を受けるイルマ・ブームが手がけている。④ グラフィックデザインの基礎知識を網羅したこの本で、イルマ・ブームは偉大なデザイナーとして紹介されている。同様に名を連ねるオトル・アイヒャーはウルム造形大学の創立者としても知られる。⑤ 1968年に閉校してなお語り継がれているウルム造形大学。学生、講師らによるデザイン作品や、バウハウスとの比較などのインタビューを収録し、その全容を今に伝える。



Ulm design : the morality of objects
edited by Herbert Lindinger

757
L63

グラフィック・デザイン究極のリファレンス
プライオニー・ゴメス=パラシオ,アーミン・ヴィト

727
G62g

Elements of architecture
Rem Koolhaas

529
E45e

表象の多面体
多木浩二

702.8
Ta71h

Anselm Kiefer
Germano Celant

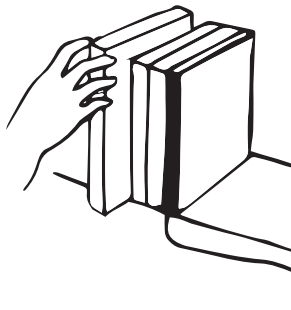
723.34
C29a

お知らせ

本の所在表示を始めました！

芸術文化図書館の蔵書検索（OPAC）で、資料の場所が確認できるようになりました。検索結果から「所蔵情報」の「所在」をクリックすると、資料の場所が館内マップ上に赤く表示されます。ぜひご利用ください。





展示中

選書ツアー 2016

11月20日(日)、喜久屋書店イオンモール高岡店さんにご協力いただき、芸術文化図書館では5回目となる選書ツアーを実施しました。

現在、企画展示コーナーでは今回新たに収蔵した47冊の本を展示しています。通常の図書と同じように貸出も行っていますので、ご利用ください。

■ ここちいい文字



727.8
Ta33k

■ 透明効果を楽しむデザイン



727
V67t

■ ヒプノシス | アーカイヴズ



727.087
P87h

■ 広告 20 世紀



674.2
A43k

■ パブリックライフ学入門



361.78
G31h

■ 言葉の庭



726.1
Sh64k

芸文の本棚 第6回

先生イチオシ！芸文教員の推薦図書を紹介します。

『土谷武作品集』

芸術文化学部

中村滝雄 教授

土谷武
美術出版社 / 1997年



710
Ts32

一般に図書を推薦する場合、図録や作品集をあげることは珍しいのではないのでしょうか。あなたは図書として図録をどのように思いますか。また、書かれている解説や論文を読んでいますか。多くの人は「図録は写真！」と思っているのではないのでしょうか。図録には企画した学芸員や評論家が調査を重ね、これまでとは異なった視点から論文として記載されています。さらに作家がエッセイなどを載せている場合もあります。その内容は言葉で埋め尽くされた一冊の本と変わりない、いやそれとはまた別の視点が含まれた中身の濃いものです。

私は鉄を実材として彫刻を制作しています。ここで取り上げる土谷武氏は、偉大な先輩であり興味の対象でもあります。この作品集の特徴は、作品の写真と共にその時々の作家の思い、つまり考えや感じていることなどが綴られていますので、作品の深奥に入り込むことができます。文章は非常に短いにもかかわらず写真と合わせて見ると、どこに作家の思いが込められているのか、作家が何に挑戦しようとしていたのかがとてもリアルに浮かび上がってきます。

この本は土谷武氏の初期の作品から紹介されていて、何に出会って何を思い、作品が年代によってどのように変化し、どのような状況が氏を育ててきたか、またそのターニングポイントなど、私達作家の指針となるような内容に構成されていると思います。氏が辿った道を追体験し、私がどの道を開拓していくべきかを教えてくれた図書として紹介したいと思います。

■ 開館時間

通常開館 8:45-20:00 土曜開館 10:00-16:00 短縮開館 9:00-17:00 休館
短縮開館(その他) 2/24は 9:00-12:00

1月							2月							3月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
					1		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5			
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28						27	28	29	30	31		
30	31																			

4月							5月							6月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5			
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30			
							30	31												

■ アクセス

- ・バス JR 高岡駅前発加越能バス
「富大高岡・二上団地・城光寺線(5番のりば)」乗車
(乗車時間約15分) : 「富大高岡前」下車徒歩1分
- ・路面電車 JR 高岡駅前発加越能鉄道「万葉線」乗車
(乗車時間約16分) : 「米島口」下車徒歩約20分

■ WEB

富山大学附属図書館 芸術文化図書館
<http://www.lib.u-toyama.ac.jp/art/index.html>
 @geibunlibrary
www.facebook.com/geibunlibrary

